



自動運転に関する国際動向と SIP-adus Workshop概要

平成27年1月29日

国際連携WG

主査 天野 肇

欧州の成長戦略と科学技術戦略

成長戦略 Europe 2020

- スマートな成長 （情報通信技術、イノベーション、若者の支援）
- 持続可能な成長 （資源効率の高い社会、国際化に対応した産業政策）
- 包括的な成長 （新しいスキルと仕事、貧困対策）

科学技術・イノベーション政策 Horizon 2020 （2014-2020）

重点分野

- 卓越した科学技術
- 産業界のリーダーシップ確保
- 社会的課題への取り組み

総予算 約€77 billion （10兆3千億円）

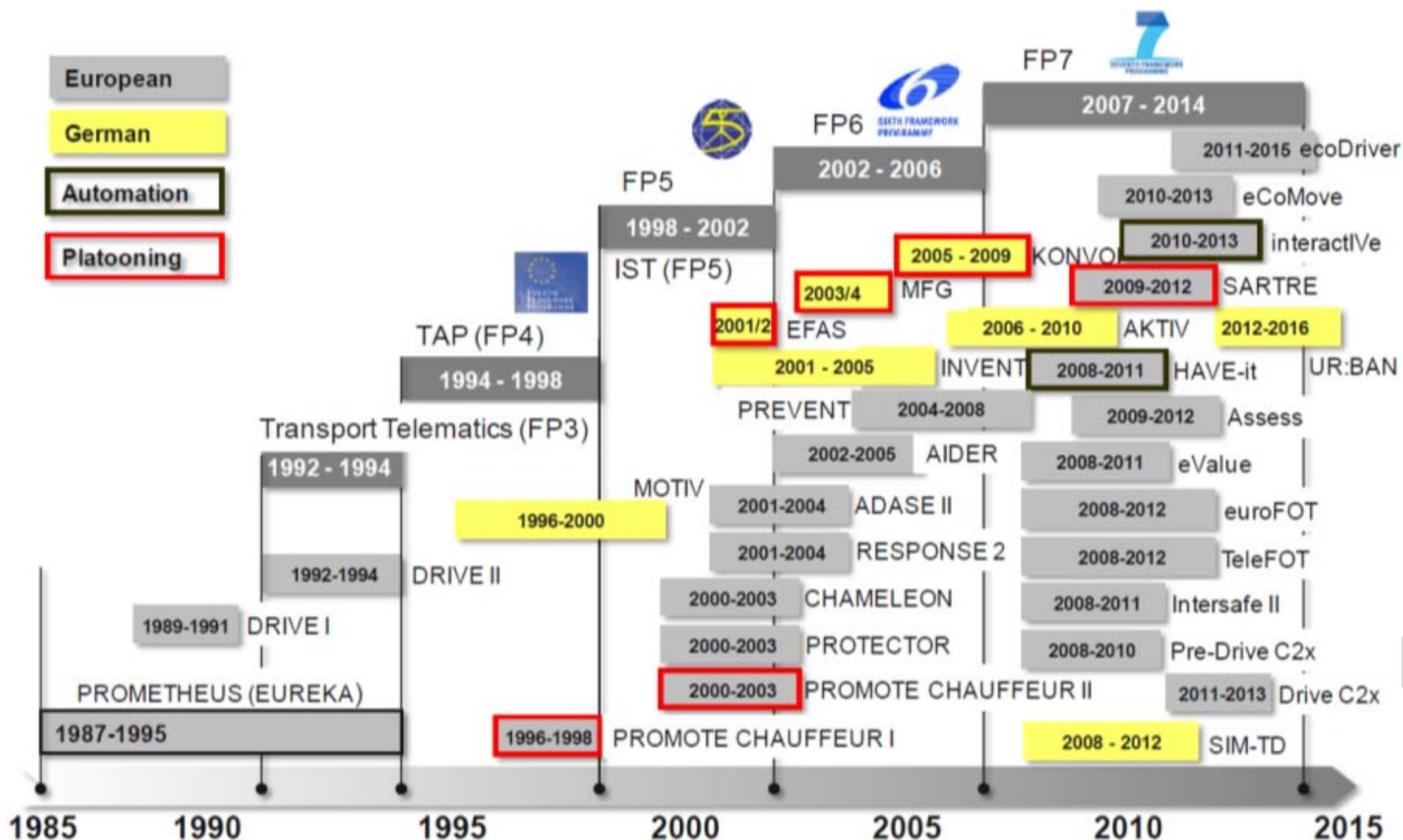
交通分野 （社会的課題への取り組みの一部）

Smart, Green and Integrated Transport

- Mobility for Growth
- Green Vehicles
- Small Business and Fast Track Innovation for Transport

総予算 約€6.3 billion （8,400億円）

欧州における自動運転関連開発の経緯



出典: Adrian Zlocki, Road Vehicle Automation Workshop, 2012

Horizon 2020 の自動運転プロジェクト

AdaptIVe

Automated **D**riving **A**pplications &
Technologies for **I**ntelligent **V**ehicles



予算: 25 百万ユーロ (欧州委員会負担: 14,3 百万ユーロ)

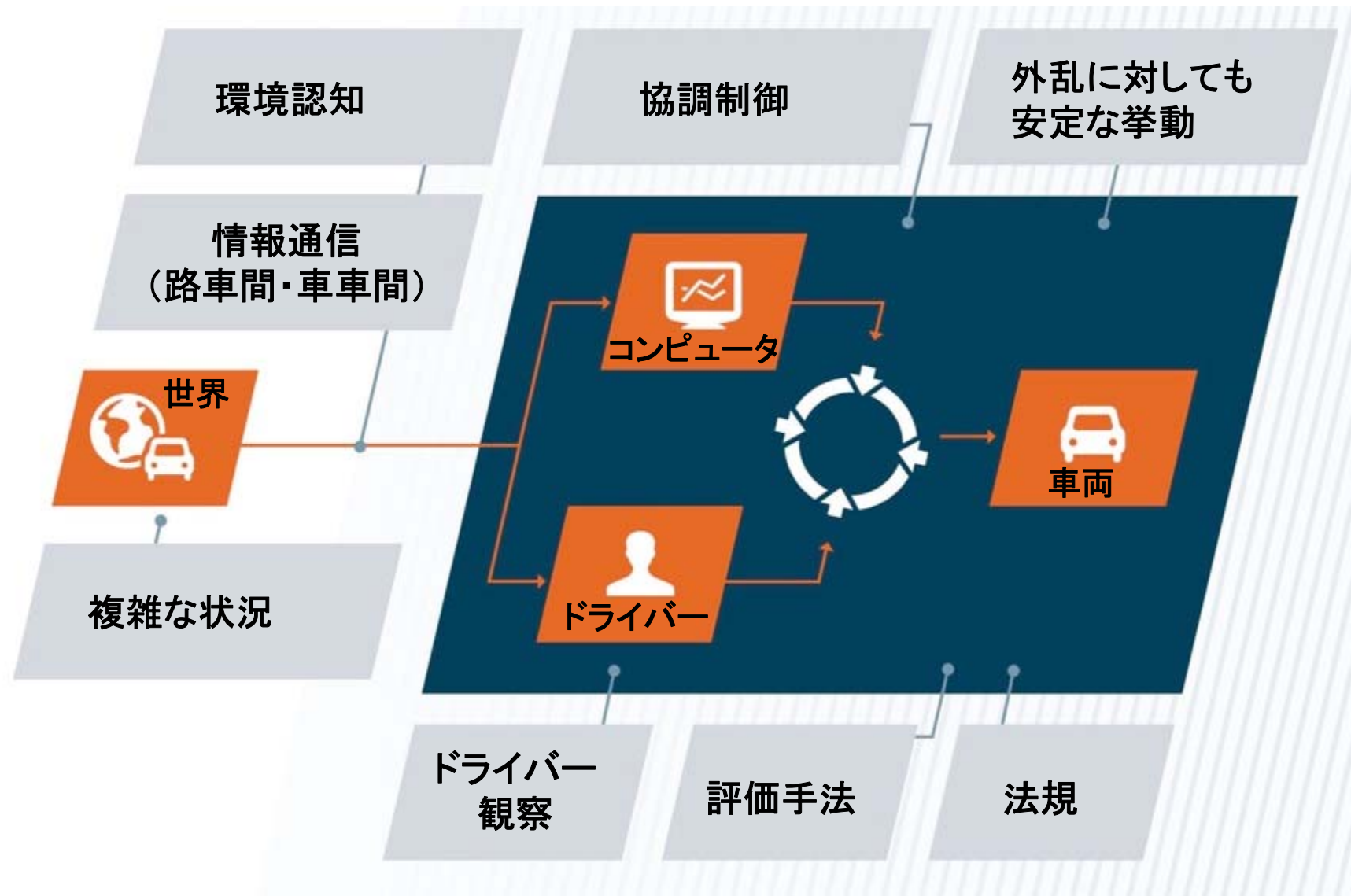
期間: 42ヶ月 (2014年1月-2017年6月)

主査: Aria Etemad, Volkswagen Group Research

参加: フランス, ドイツ, ギリシャ, イタリア, スペイン, スウェーデン, オランダ, イギリス



AdaptIVeの研究対象



AdaptIVeの開発テーマ

道路交通の安全性向上、効率の向上、環境問題の低減のための自動運転技術の広範囲な応用

法規、語彙



ドライバーと
車両の融合



新たな評価手法
影響評価



近接車両の
走行制御



市街地での
自動運転



高速道路での
自動運転



AdaptIVeのデモンストレーション



駐車支援、立体駐車場、
特定区域内、渋滞追従

市街地走行、
市街地運転手代行、
管制制御

分合流、車線維持、
車線変更、割り込み、
追い越し、危険箇所回避、
渋滞追従

安全に停止